

広島市植物公園 見どころ案内

2024年9月10日
通巻第634号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (9/14~12/22)
人の暮らしを支える『植物と油』展
- ◇展示温室
薬用植物展(9/7~10/6)
- ◇大温室前、熱帯スイレン温室
盛夏のスイレン展 (7/13~9/23)

オミナエシ (オミナエシ科)

オミナエシは「秋の七草」のひとつで、里山の野草園のほかに、ロックガーデンや花の進化園でも咲いています。

リプサリス マダガスカ

リエンシス (サボテン科)

半透明の丸い実がたわわになっている様子は美しく必見です。

ファレノプシス、カタセツム、シグマトスタリクス、マステベリアなど野生ラン

サガリバナ

(サガリバナ科)

熱帯・亜熱帯のマングローブ植物。花は夜に咲き、翌朝には落花します。曇天時には午前中まで花が残っていることも。

★大温室で見頃の花

アンズリウム、ラン各種、サンゴアナナス、ゴレンシ、ヘリコニア、ルエリア、マツリカ、イランイランノキ、ハイビスカス、アリアケカズラ、ゴールデンチェーンツリー

[タコノキ、ビョウタコノキ、アラビアコーヒーノキ、バナナ各種、チューインガムノキ、パキラ、レンプ、テリハパンシロウ、パパイア、ココヤシ、ソーセージノキ、パンノキ (以上は実)]

タイタンピカス

ベゴニア 'ビッグ'、トレニア 'カタリーナ ブルーリバー'

アングロニア、ポーチュラカ

キセルアザミ、バランギボウシ、サイショウコウホネ

タコノアシ

(タコノアシ科)

河原など湿地に生えます。果実のつく様が、吸盤のあるタコの足に似ているとして名付けられました。

オニバス (スイレン科)

かつてはやっかいな水田の雑草として駆除の対象でしたが、最近は開発などにより自生地が減少し、絶滅が危ぶまれています。

サルスベリ

(ミソハギ科)

つるりとした樹皮を持つため、サルも滑り落ちるというのが名前の由来。赤、白、ピンクなど多数の園芸品種が存在します。

ベチュニア×カリブラコア 'ビューティカル®'

キバナコスモス (キク科)

普通、鮮やかな黄やオレンジ色の花を咲かせますが、当園のは、薄黄色の花が咲く園の選抜品。

❖ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❖
❖ 9/24、10/5、10/22 午前11時~は職員による植物うんちく語りを実施します ❖